

令和5年度 フレンズあすわ 児童発達支援事業ガイドライン事業所評価

ご意見への回答及び改善報告、今後の取り組みについて（抜粋）

令和5年11月に実施しました「児童発達支援事業ガイドライン」に基づく保護者様向けアンケートにおいて、たくさんのご意見を頂きました。フレンズあすわでは、保護者様からのご意見を基に改善に向けた取り組みをしてまいりましたので、その結果の一部をご報告させていただきます。

今後とも皆様に信頼されるサービス提供に努めて参りますので、よろしくお願いたします。

管理者 渡辺 浩基

※赤字=保護者向けアンケートのご意見 黒字=アンケート実施時の回答 青字=改善報告、今後の取り組み

改善取り組み報案内告:令和6年11月1日

	チェック項目、ご意見	回答及び改善報告、今後の取り組み
適切な支援の提供	<p>1. 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか。</p> <p>保護者アンケートより</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一部屋にずっといるわけではないと思うので、それぞれの部屋がそれ程広くなくても良いと思う。 ・十分かと言われるとわからない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・国の設置基準を大幅に上回る利用者様一人あたりの活動スペースを確保しています。児童発達支援センターを併設しており、園庭(屋外遊具あり)も設置されています。 所属する教室内だけではなく、プレイルームやスヌーズレンを活用し活動を遂行しています。「静」「動」の意識、場所が変化する事で気持ちのメリハリを促していきながら、集中できる環境作りの工夫を行っております。
保護者様への説明	<p>父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか。</p> <p>保護者アンケートより</p> <p>具体的なご意見の記入はありませんでしたが「どちらともいえない」の回答が21%、「わからない」の回答が41%ありました。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・現在、保護者会はありません。 ・定期的な保護者向けサロン「しゃべりば」、外部講師による保護者向け講演会(WEB)を開催し、保護者同士が画面上で顔を合わせる機会を提供しています。 ・同じ悩みを持つご家族同士が気軽に話し合える場をインターネットや書面等で検討します。 今年度より、初めての試みとして年長児保護者様向けを対象とした「就学に向けた引き継ぎシートの作成研修」を開催します。就学先が決定した時期に合わせ、各学校に合わせたシートの提案、各シートの記入方法、記入するにあたってのコツ、そして保護者様同士の情報交換の場として活用いただきたいと思ひます。
非常時等の対応	<p>21. 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか。</p> <p>保護者アンケートより</p> <p>具体的なご意見の記入はありませんでしたが「どちらともいえない」の回答が10%、「わからない」の回答が54%ありました。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・災害時対応訓練及び、不審者対応訓練等について年間計画を作成し、毎月計画的な実施を行っています。 ・利用者様が見通しを持って安心して訓練ができるよう、絵や写真の視覚情報を活用したり、防災頭巾の着用の練習を行っています。 令和6年度における非常時等の対応に関する訓練及び研修会等の主な実施状況は以下の通りです。 ・火災想定避難訓練及び消防設備点検2回 ・水害想定避難訓練1回 ・小児救急講習の全職員受講(毎年1回以上) ・不審者対応訓練1回 ・職員招集訓練1回、保護者等緊急連絡訓練1回 ・感染症対策・対応研修1回 ・BCP(事業継続計画)策定講習受講及び策定 <p>これからも様々な不測の事態に必要な対応が出来るよう、計画的な訓練の実施や、学びの機会を増やしてまいります。</p> <p>毎月の訓練の様子は、フレンズ通信でも発信していますので、ぜひご覧ください。</p>